



きくちさんデー

7月

オクラ

「きくちさんデー」では、菊池地区で生産される旬の食材を紹介しします。



オクラは原産国がアフリカと言われ、暖かい環境でよく育ちます。オクラはうすいクリーム状の花が咲きます。花が咲き終わると種の入ったサヤが伸びてきます。これを柔らかいうちに収穫して食べます。

オクラの切り口が星のような形をしていて、独特なネバネバと風味が好まれ、健康食として人気も高い野菜です。

オクラは6月～10月頃に収穫されます。特に7・8月が最盛期です。オクラを育てるときのポイントは、温度と水の管理が重要だそうです。とってもりっぱなオクラがたくさん育っていました。給食でもお楽しみに♪



オクラの花



収穫したてのオクラには、びっしりと産毛がはえていますが、これは害虫などの外敵から身を守るためのものです。

クイズにちょうせん！



<もんだい> 野菜「おくら」は、もともと何語でしょうか？

- ① 日本語
- ② 英語
- ③ イタリア語

こたえ②

日本語としてなじんでいます。実は英語です。「okra」と表記します。